

法人企業景気予測調査

(令和 8 年 7～9 月期調査)

【中国地方の概要】

(附 広島県の概要)

令和 8 年 9 月 11 日

財務省 中国財務局



目	次	ページ
調	査	の
要	領	----- 1
1.	景	況 ----- 2
2.	売	上
高	----- 5	
3.	経	常
利	益	----- 6
4.	設	備
投	資	----- 7
5.	雇	用 ----- 8
6.	参	考
資	料	----- 10
附	広	島
県	の	概
要	----- 11	

〔調査の要領〕

1. 調査の目的と根拠

企業活動の現状と見通しに対する企業経営者の判断を調査し、地域の経済情勢をよりの確に把握するとともに、財政・経済政策運営上の基礎資料とすることを目的に統計法に基づく一般統計調査として実施。

2. 調査対象の範囲

資本金、出資金又は基金（以下「資本金」という。）1千万円以上（電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は1億円以上）の法人

3. 調査時点

令和8年8月15日

4. 調査対象期間

- (1) 判断調査・・・ 次の3期について、それぞれ直前の四半期との比較又は期末判断を調査した。
 令和8年7～9月（又は9月末）の現状（見込み）
 令和8年10～12月（又は12月末）の見通し
 令和9年1～3月（又は3月末）の見通し
- (2) 計数調査・・・ 令和7年度の実績、令和8年度の実績見込み

5. 調査対象企業数及び回収状況

区 分	製 造 業			非 製 造 業			合 計		
	調 査 対 象 企業数	回 答 企業数	回収率 (%)	調 査 対 象 企業数	回 答 企業数	回収率 (%)	調 査 対 象 企業数	回 答 企業数	回収率 (%)
大 企 業	54	50	92.6	71	70	98.6	125	120	96.0
中堅企業	72	71	98.6	118	112	94.9	190	183	96.3
中小企業	143	132	92.3	280	247	88.2	423	379	89.6
合 計	269	253	94.1	469	429	91.5	738	682	92.4

（注1）・大 企 業：資本金10億円以上

・中堅企業：資本金1億円以上10億円未満

・中小企業：資本金1千万円以上1億円未満

（注2） 回答企業数は一部の調査項目のみを回答した企業を含む。このため、各調査項目により回答企業数は異なる。

6. 集計方法

判断調査項目、計数調査項目とも単純集計。

7. 調査方法

調査票による郵送又はオンライン調査（自計記入による）。

【参考】

BSI（ビジネス・サーベイ・インデックス）の計算方法

〔例〕「景況判断」の場合

前期と比べて 「上昇」と回答した企業の構成比：40.0%

「不変」と回答した企業の構成比：25.0%

「下降」と回答した企業の構成比：30.0%

「不明」と回答した企業の構成比：5.0%

景況判断BSI＝（「上昇」と回答した企業の構成比 40.0%）

－（「下降」と回答した企業の構成比 30.0%）

＝10.0%ポイント （「上昇」超）

1. 景 況（回答企業数682社）

（1）現状判断

現状（令和8年7～9月期）の景況判断BSIは、▲2.6％ポイントと「下降」超幅が縮小している。

業種別にみると、製造業は0.8％ポイントと「上昇」超に転じており、非製造業は▲4.7％ポイントと「下降」超幅が縮小している。

規模別にみると、大企業は2.5％ポイント、中堅企業は2.2％ポイントと「上昇」超に転じ、中小企業は▲6.6％ポイントと「下降」超幅が縮小している。

（2）先行き見通し

翌期（令和8年10～12月期）は「上昇」超に転じる見通しとなっている。

業種別にみると、製造業は「上昇」超幅が拡大し、非製造業は「上昇」超に転じる見通しとなっている。

規模別にみると、大企業、中堅企業はいずれも「上昇」超幅が拡大し、中小企業は「上昇」超に転じる見通しとなっている。

翌々期（令和9年1～3月期）は「下降」超に転じる見通しとなっている。

景況判断BSI（原数値）

（BSI：前期比判断「上昇」－「下降」社数構成比）

（単位：％ポイント）

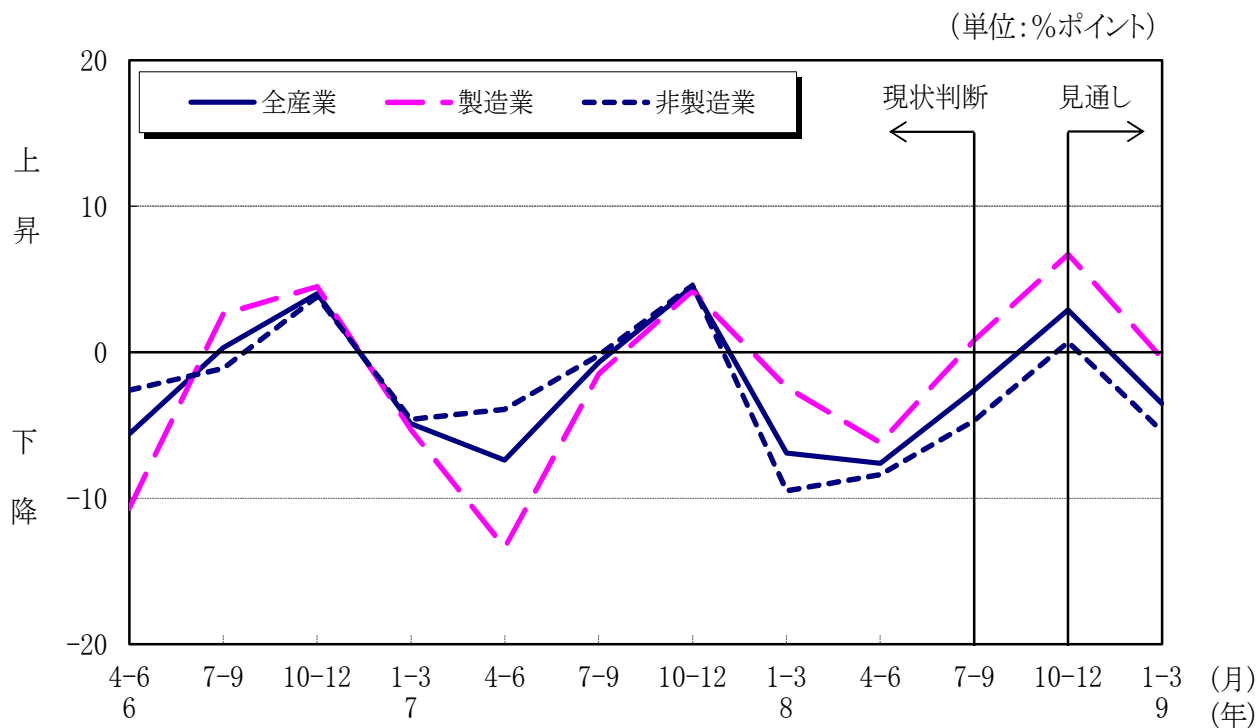
	8年4～6月 前 回 調 査	8年7～9月 現 状 判 断	8年10～12月 見 通 し	9年1～3月 見 通 し
全 産 業	▲ 7.6	▲ 2.6 (▲ 3.4)	2.9 (1.2)	▲ 3.5
製 造 業	▲ 6.2	0.8 (▲ 0.8)	6.7 (1.2)	▲ 0.4
非製造業	▲ 8.4	▲ 4.7 (▲ 4.9)	0.7 (1.2)	▲ 5.4
大 企 業	▲ 3.3	2.5 (▲ 0.8)	9.2 (6.7)	2.5
製 造 業	▲ 6.0	10.0 (6.0)	18.0 (12.0)	10.0
非製造業	▲ 1.4	▲ 2.9 (▲ 5.7)	2.9 (2.9)	▲ 2.9
中 堅 企 業	▲ 4.9	2.2 (▲ 1.6)	2.7 (0.0)	▲ 5.5
製 造 業	▲ 12.3	0.0 (▲ 2.7)	7.0 (▲ 2.7)	▲ 2.8
非製造業	0.0	3.6 (▲ 0.9)	0.0 (1.8)	▲ 7.1
中 小 企 業	▲ 10.2	▲ 6.6 (▲ 5.0)	1.1 (0.0)	▲ 4.5
製 造 業	▲ 2.9	▲ 2.3 (▲ 2.2)	2.3 (▲ 0.7)	▲ 3.0
非製造業	▲ 14.3	▲ 8.9 (▲ 6.5)	0.4 (0.4)	▲ 5.3

（注）（ ）書は、前回（令和8年4～6月期）調査時の見通し

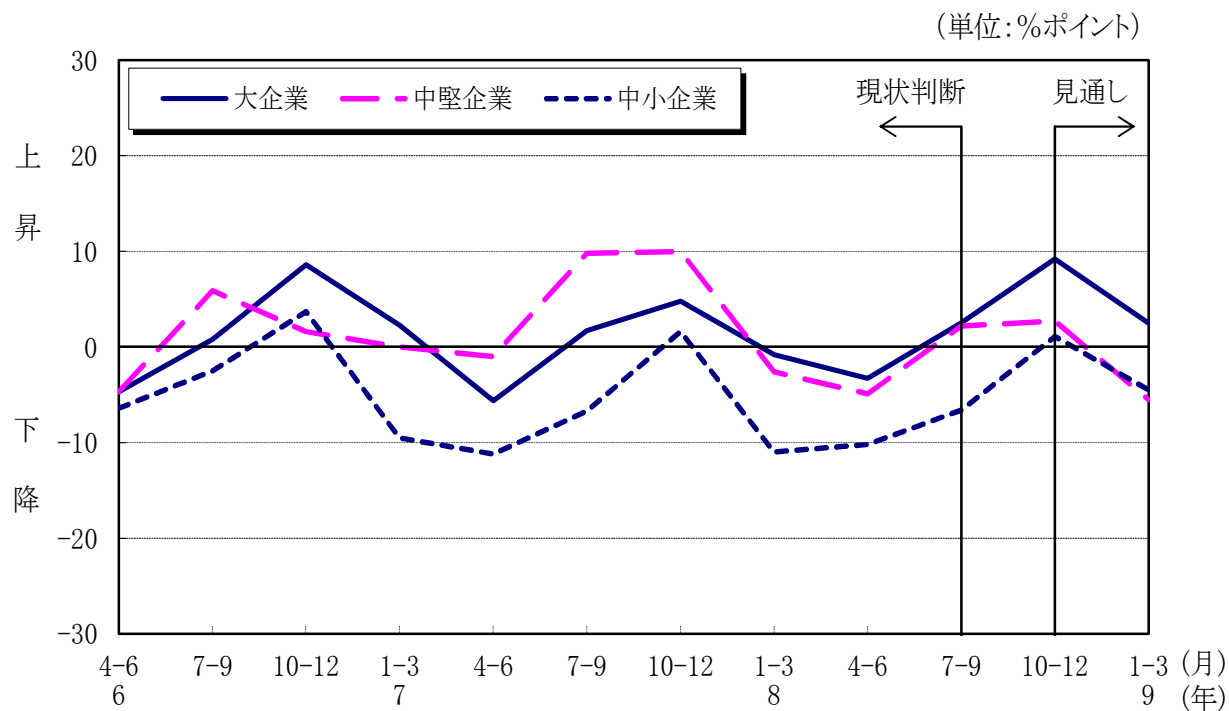
【景況判断 BSI の推移（原数値）】

（BSI：前期比判断「上昇」－「下降」社数構成比）

（1）業種別



（2）規模別



業種別景況判断BSI(原数値)

(BSI:前期比判断「上昇」―「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

〔 製造業 〕	8年 4～6 (a)	8年 7～9 (b)	前期差 (b)-(a)	8年 10～12	9年 1～3
食 料 品	▲ 3.6	0.0	3.6	▲ 3.7	0.0
繊維工業	▲ 10.0	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 30.0
木材・木製品	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
パルプ・紙・ 紙加工品	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 12.5	▲ 12.5
化学工業	▲ 6.7	▲ 18.8	▲ 12.1	6.3	0.0
石油製品・ 石炭製品	▲ 50.0	▲ 37.5	12.5	0.0	12.5
窯業・土石	▲ 25.0	12.5	37.5	12.5	0.0
鉄 鋼	▲ 5.9	6.3	12.2	12.5	6.3
非鉄金属	28.6	28.6	0.0	28.6	▲ 14.3
金属製品	▲ 7.7	38.5	46.2	7.7	▲ 15.4
はん用機械	33.3	20.0	▲ 13.3	20.0	20.0
生産用機械	▲ 7.4	22.2	29.6	29.6	14.8
業務用機械	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
電気機械	▲ 7.1	15.4	22.5	23.1	▲ 15.4
情報通信機械	26.7	33.3	6.6	13.3	6.7
自動車・ 同附属品	▲ 28.6	▲ 45.0	▲ 16.4	▲ 5.0	0.0
その他の輸 送用機械	▲ 5.0	15.8	20.8	10.5	10.5
その他製造	▲ 13.0	▲ 18.2	▲ 5.2	▲ 13.6	▲ 9.1
製造業計	▲ 6.2	0.8	7.0	6.7	▲ 0.4

〔 非製造業 〕	8年 4～6 (a)	8年 7～9 (b)	前期差 (b)-(a)	8年 10～12	9年 1～3
農林水産	11.1	▲ 11.1	▲ 22.2	11.1	▲ 11.1
鉱業、採石、 砂利採取	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 28.6	0.0	0.0
建 設	▲ 8.8	▲ 11.0	▲ 2.2	▲ 2.7	▲ 4.1
電気・ガス・ 水道	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3
情報通信	▲ 21.7	▲ 8.3	13.4	▲ 4.2	4.2
運輸、郵便	▲ 8.3	▲ 2.9	5.4	11.4	▲ 2.9
卸 売	▲ 22.2	▲ 18.8	3.4	▲ 4.2	▲ 20.8
小 売	▲ 17.0	0.0	17.0	6.4	6.4
不 動 産	▲ 7.1	▲ 6.5	0.6	6.5	▲ 6.5
リ ー ス	▲ 42.9	▲ 12.5	30.4	▲ 12.5	▲ 12.5
その他の物品賃貸	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	20.0	0.0
サービス	2.2	9.4	7.2	0.0	▲ 9.4
宿泊、飲食 サービス	25.0	48.0	23.0	16.0	▲ 28.0
生活関連 サービス	0.0	0.0	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7
娛 楽	20.0	25.0	5.0	▲ 25.0	▲ 25.0
学術研究、 専門・技術 サービス	▲ 9.4	▲ 3.3	6.1	0.0	0.0
医療、教育	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業紹介・ 労働者派遣	25.0	33.3	8.3	0.0	0.0
その他の サービス	▲ 15.0	▲ 17.4	▲ 2.4	▲ 8.7	0.0
金融、保険	▲ 2.5	▲ 5.1	▲ 2.6	▲ 7.7	▲ 2.6
非製造業計	▲ 8.4	▲ 4.7	3.7	0.7	▲ 5.4

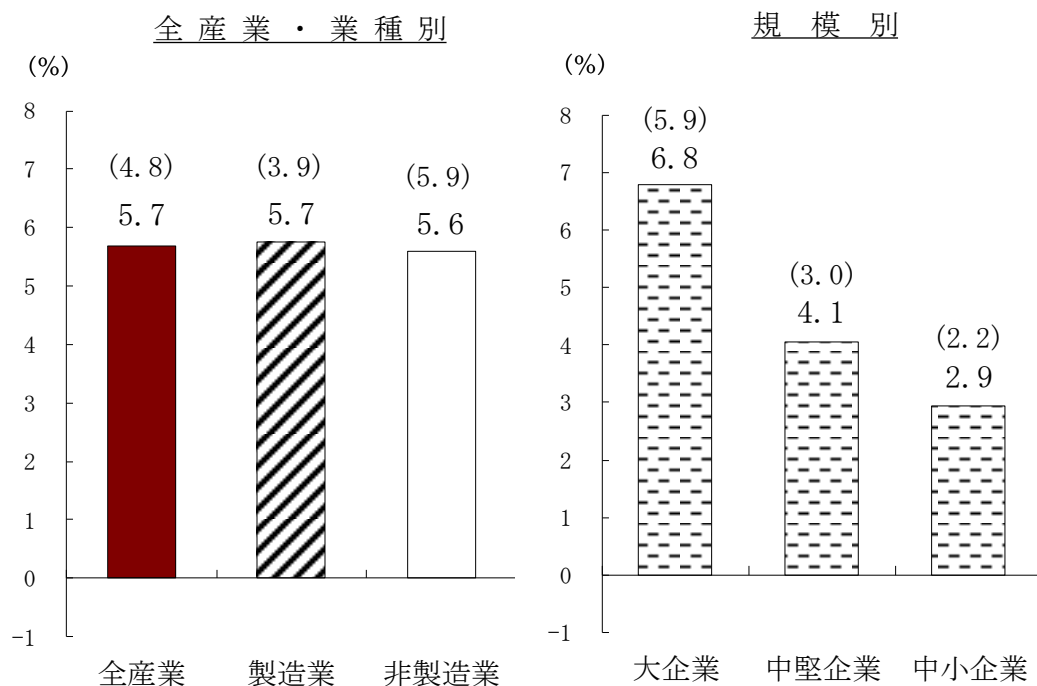
2. 売上高（電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）

令和8年度（回答企業者数514社）の売上高は、前年度比5.7%の増収見込みとなっている。

業種別にみると、製造業は、情報通信機械、はん用機械で減収となるものの、化学、自動車などで増収となることから、全体としては5.7%の増収見込みとなっている。非製造業は、学術研究・専門・技術サービス、農林水産などで減収となるものの、小売、建設などで増収となることから、全体としては5.6%の増収見込みとなっている。

規模別にみると、大企業、中堅企業、中小企業のいずれも増収見込みとなっている。

【売上高(電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く)】



(注)1.前年度比

2.()書は前回(令和8年4～6月期)調査結果

《参考》 (前年度比、単位:%)

	令和8年度		
		製造業	非製造業
合 計	[5.2] 5.7	5.7	[4.8] 5.6
大 企 業	[5.9] 6.8	6.9	[5.2] 6.6
中 堅 企 業	[4.1] 4.1	4.3	[3.5] 3.5
中 小 企 業	2.9	3.3	2.6

[]書は、金融業、保険業を除き、電気・ガス・水道業を含む

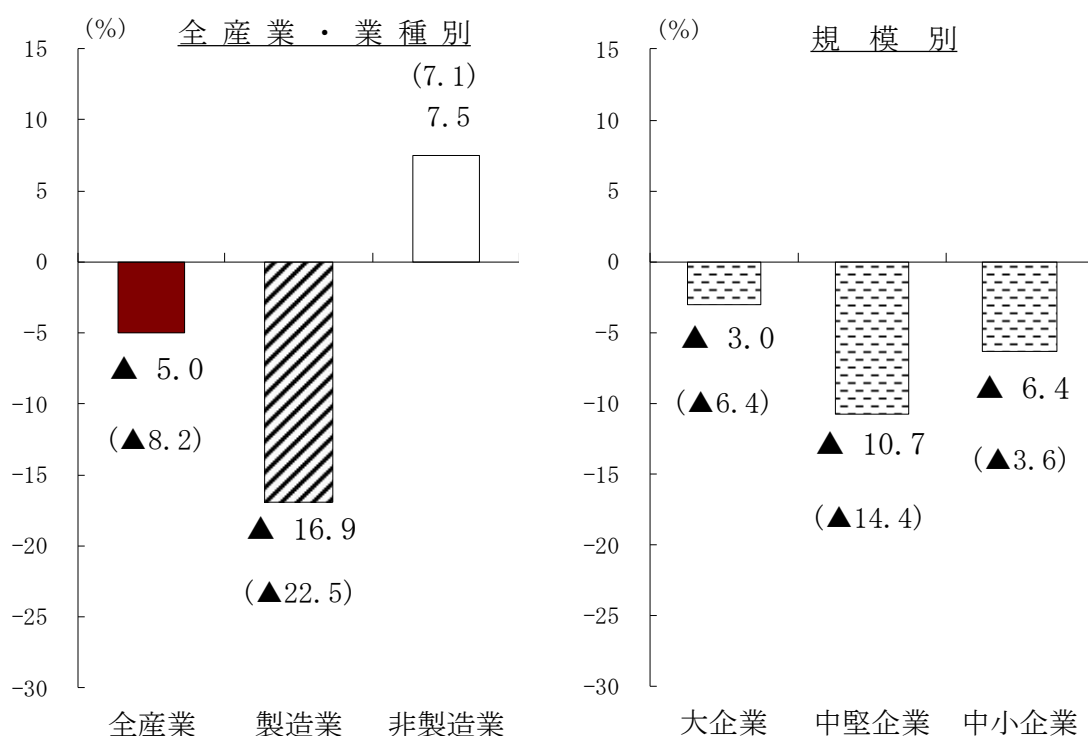
3. 経常利益（電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）

令和8年度（回答企業数504社）の経常利益は、前年度比▲5.0%の減益見込みとなっている。

業種別にみると、製造業は、繊維工業などで増益となるものの、化学、情報通信機械などで減益となることから、全体としては▲16.9%の減益見込みとなっている。非製造業は、情報通信、建設などで減益となるものの、小売、学術研究・専門・技術サービスなどで増益となることから、全体としては7.5%の増益見込みとなっている。

規模別にみると、大企業、中堅企業、中小企業のいずれも減益見込みとなっている。

【経常利益(電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く)】



(注) 1. 前年度比

2. () 書は前回(令和8年4～6月期)調査結果

《参考》

(前年度比、単位: %)

	令和8年度		
		製造業	非製造業
合 計	[▲1.0] ▲5.0	▲16.9	[8.5] 7.5
大 企 業	[1.4] ▲3.0	▲20.6	[9.6] 9.2
中 堅 企 業	[▲10.7] ▲10.7	▲12.9	[▲2.2] ▲1.7
中 小 企 業	▲6.4	▲5.0	▲8.1

[] 書は、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を含む

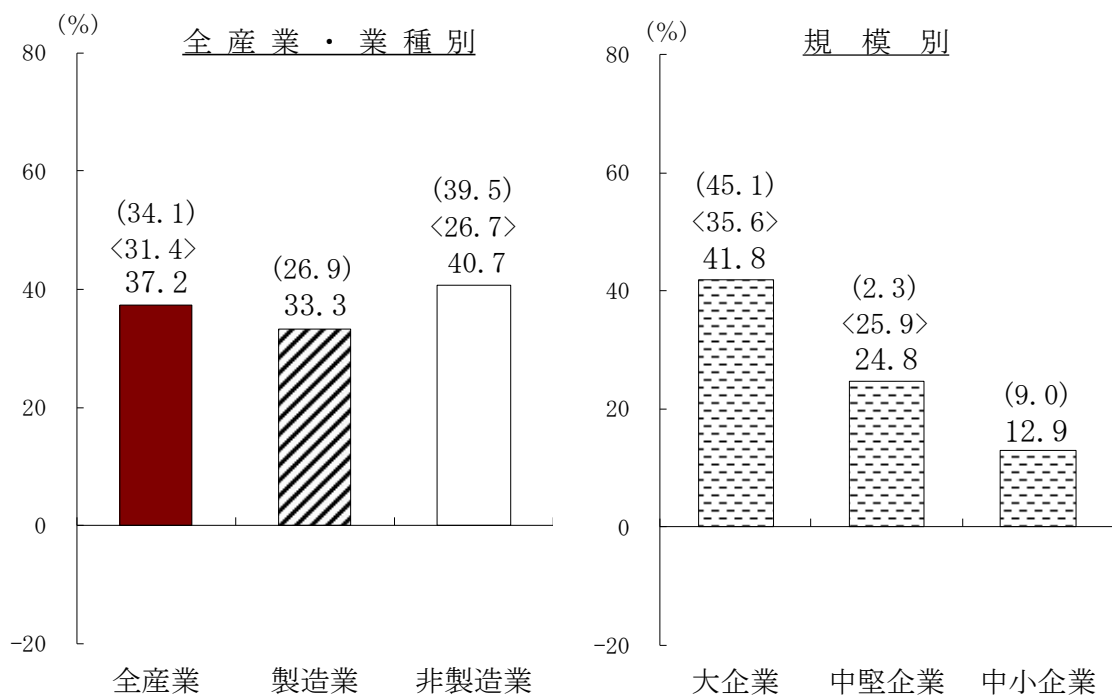
4. 設備投資

令和8年度（回答企業数551社）の設備投資計画は、前年度比37.2%の増加見込みとなっている。

業種別にみると、製造業は、非鉄金属などで減少するものの、化学、自動車などで増加することから、全体としては33.3%の増加見込みとなっている。非製造業は、鉱業・採石・砂利採取などで減少するものの、電気・ガス・水道、金融・保険などで増加することから、全体としては40.7%の増加見込みとなっている。

規模別にみると、大企業、中堅企業、中小企業のいずれも増加見込みとなっている。

【設備投資】



(注) 1. 前年度比

2. 計数は、土地購入額を除き、ソフトウェア投資額を含む

3. 〈 〉書は、電気・ガス・水道業を除く

4. () 書は、前回(令和8年4～6月期)調査結果(電気・ガス・水道業を含む)

《参考》 (前年度比、単位: %)

	令和8年度		
		製造業	非製造業
合 計	〈 31.4 〉 37.2	33.3	〈 26.7 〉 40.7
大 企 業	〈 35.6 〉 41.8	41.4	〈 22.4 〉 42.1
中 堅 企 業	〈 25.9 〉 24.8	17.9	〈 55.0 〉 46.7
中 小 企 業	12.9	21.6	3.3

(注) 1. 計数は、土地購入額を除き、ソフトウェア投資額を含む

2. 〈 〉書は、電気・ガス・水道業を除く

5. 雇 用（回答企業数672社）

（1）現状判断

現状（令和8年9月末）の従業員数判断BSIは、37.2%ポイントと前期（令和8年6月末）に比べ「不足気味」超幅が拡大している。

業種別にみると、製造業は33.5%ポイント、非製造業は39.4%ポイントといずれも「不足気味」超幅が拡大している。

規模別にみると、大企業は22.9%ポイントと「不足気味」超幅が縮小し、中堅企業は32.0%ポイント、中小企業は44.2%ポイントと「不足気味」超幅が拡大している。

（2）先行き見通し

翌期（令和8年12月末）は、「不足気味」超幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業、非製造業のいずれも「不足気味」超幅が縮小する見通しとなっている。

規模別にみると、大企業、中堅企業、中小企業のいずれも「不足気味」超幅が縮小する見通しとなっている。

翌々期（令和9年3月末）は、「不足気味」超の見通しとなっている。

従業員数判断BSI(臨時・パート含む)(原数値)

(BSI：期末判断「不足気味」－「過剰気味」社数構成比)

(単位：%ポイント)

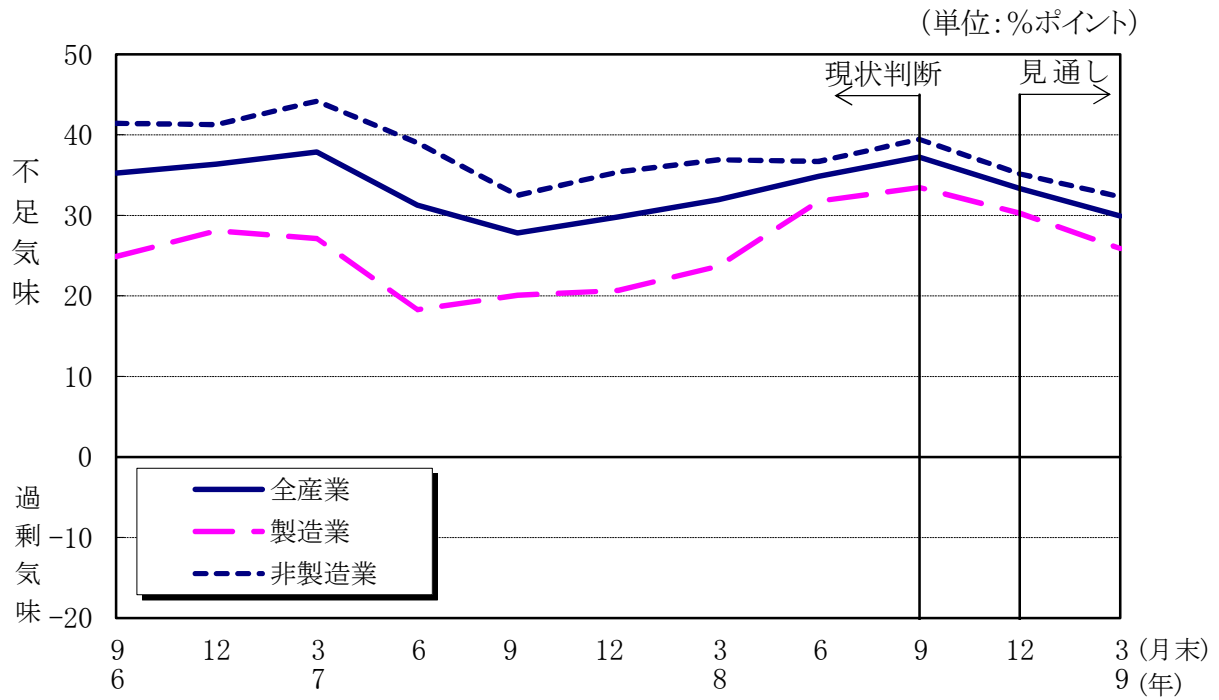
	8年6月末 前回調査	8年9月末 現状判断	8年12月末 見通し	9年3月末 見通し
全 産 業	34.8	37.2 (31.8)	33.3 (29.1)	29.9
製 造 業	31.8	33.5 (29.4)	30.3 (28.6)	25.9
非製造業	36.7	39.4 (33.3)	35.2 (29.5)	32.3
大 企 業	25.4	22.9 (19.5)	19.5 (18.6)	20.3
製 造 業	16.3	20.0 (10.2)	20.0 (14.3)	22.0
非製造業	31.9	25.0 (26.1)	19.1 (21.7)	19.1
中 堅 企 業	30.8	32.0 (29.1)	27.6 (26.9)	23.8
製 造 業	28.8	29.6 (28.8)	23.9 (28.8)	16.9
非製造業	32.1	33.6 (29.4)	30.0 (25.7)	28.2
中 小 企 業	39.8	44.2 (37.1)	40.5 (33.6)	35.9
製 造 業	39.1	40.8 (36.8)	37.7 (33.8)	32.3
非製造業	40.3	46.1 (37.3)	42.0 (33.5)	37.9

(注) () 書は前回（令和8年4～6月期）調査時の見通し

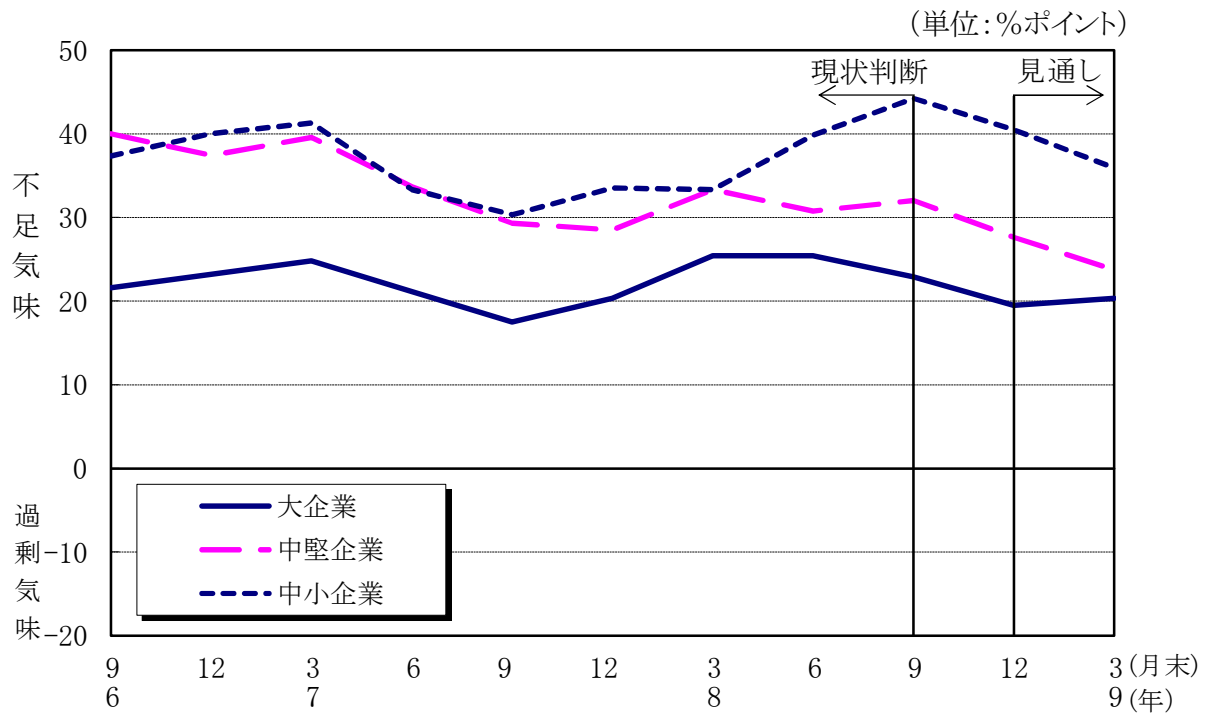
【従業員数判断 BSI の推移（臨時・パート含む）（原数値）】

（BSI：期末判断「不足気味」－「過剰気味」社数構成比）

(1) 業種別



(2) 規模別



6. 参考資料

1. 判断調査BSI表(原数値) (回答企業数 各社の景況682社、国内の景況584社、生産・販売などのための設備581社、従業員数672社)

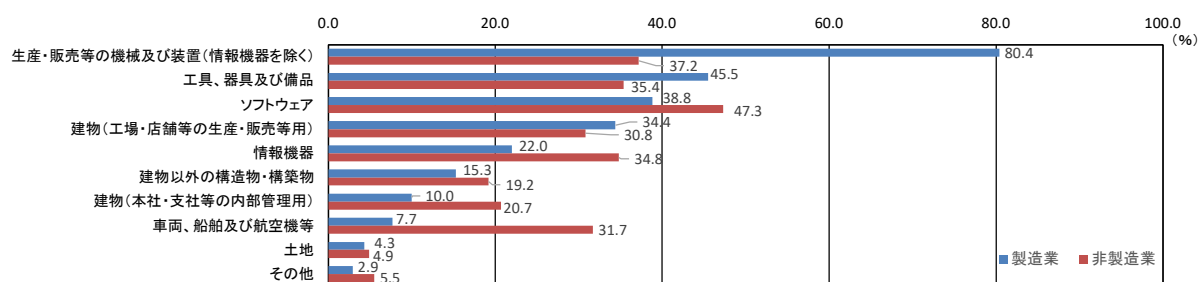
(単位: %ポイント)

		全 産 業			製 造 業			非 製 造 業		
		8年 7～9	8年 10～12	9年 1～3	8年 7～9	8年 10～12	9年 1～3	8年 7～9	8年 10～12	9年 1～3
① 各 社 の 景 況 (「上昇」-「下降」)	大企業	2.5	9.2	2.5	10.0	18.0	10.0	▲ 2.9	2.9	▲ 2.9
	中堅企業	2.2	2.7	▲ 5.5	0.0	7.0	▲ 2.8	3.6	0.0	▲ 7.1
	中小企業	▲ 6.6	1.1	▲ 4.5	▲ 2.3	2.3	▲ 3.0	▲ 8.9	0.4	▲ 5.3
	全規模合計	▲ 2.6	2.9	▲ 3.5	0.8	6.7	▲ 0.4	▲ 4.7	0.7	▲ 5.4
② 国 内 の 景 況 (「上昇」-「下降」)	大企業	6.3	5.4	0.0	8.7	8.7	0.0	4.6	3.1	0.0
	中堅企業	▲ 4.2	0.0	▲ 3.6	▲ 4.3	5.8	0.0	▲ 4.2	▲ 4.2	▲ 6.3
	中小企業	▲ 11.7	▲ 9.7	▲ 11.4	▲ 5.6	1.9	▲ 3.7	▲ 14.9	▲ 15.9	▲ 15.4
	全規模合計	▲ 6.2	▲ 4.1	▲ 7.0	▲ 2.3	4.5	▲ 1.8	▲ 8.6	▲ 9.4	▲ 10.2
③ ※ 生産・販売などのための設備 (「不足」-「過大」)	大企業	▲ 0.9	0.9	0.9	▲ 4.3	2.1	2.1	1.6	0.0	0.0
	中堅企業	3.0	4.3	1.8	▲ 4.3	▲ 2.9	▲ 2.9	8.4	9.5	5.3
	中小企業	8.1	7.5	7.8	5.6	4.7	5.6	9.5	9.0	9.0
	全規模合計	5.0	5.3	4.8	0.4	1.8	2.2	7.8	7.5	6.4
④ ※ 従 業 員 数 (「不足気味」-「過剰気味」)	大企業	22.9	19.5	20.3	20.0	20.0	22.0	25.0	19.1	19.1
	中堅企業	32.0	27.6	23.8	29.6	23.9	16.9	33.6	30.0	28.2
	中小企業	44.2	40.5	35.9	40.8	37.7	32.3	46.1	42.0	37.9
	全規模合計	37.2	33.3	29.9	33.5	30.3	25.9	39.4	35.2	32.3

(注)・ BSI(例) 景況 「上昇」と回答した企業の構成比(%) - 「下降」と回答した企業の構成比(%)

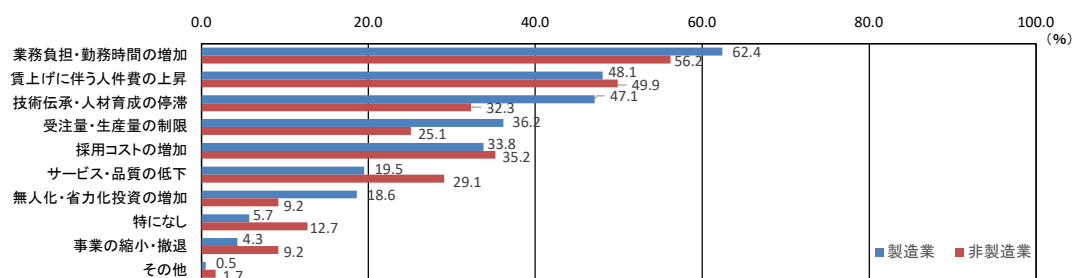
・ ※は期末判断項目

2. 今年度における設備投資の対象(回答企業数537社)



※10項目中3項目以内の複数回答による回答社数構成比

3. 人手不足が会社経営に与える影響(回答企業数557社)



※10項目中3項目以内の複数回答による回答社数構成比

【 広島県の概要 】

1. 調査対象企業数及び回収状況

区 分	製 造 業			非 製 造 業			合 計		
	調 査 対 象 企業数	回 答 企業数	回収率 (%)	調 査 対 象 企業数	回 答 企業数	回収率 (%)	調 査 対 象 企業数	回 答 企業数	回収率 (%)
大 企 業	25	22	88.0	36	35	97.2	61	57	93.4
中堅企業	30	30	100.0	34	32	94.1	64	62	96.9
中小企業	43	39	90.7	91	82	90.1	134	121	90.3
合 計	98	91	92.9	161	149	92.5	259	240	92.7

- (注1) ・大企業：資本金10億円以上
 ・中堅企業：資本金1億円以上10億円未満
 ・中小企業：資本金1千万円以上1億円未満

(注2) 回答企業数は一部の調査項目のみを回答した企業を含む。このため、各調査項目により回答企業数は異なる。

2. 判断調査BSI表（原数値）（回答企業数 景況240社、従業員数238社）（単位：％ポイント）

		全 産 業				製 造 業				非 製 造 業			
		8年 4～6	7～9	10～12	9年 1～3	8年 4～6	7～9	10～12	9年 1～3	8年 4～6	7～9	10～12	9年 1～3
① 景 況 (「上昇」－「下降」)	全 規 模	▲ 7.6	▲ 0.8	3.8	▲ 2.5	▲ 13.8	1.1	4.4	5.5	▲ 3.5	▲ 2.0	3.4	▲ 7.4
	大 企 業	▲ 10.5	▲ 5.3	8.8	5.3	▲ 21.7	4.5	22.7	18.2	▲ 2.9	▲ 11.4	0.0	▲ 2.9
	中堅企業	▲ 6.6	3.2	0.0	▲ 12.9	▲ 13.3	▲ 3.3	3.3	0.0	0.0	9.4	▲ 3.1	▲ 25.0
	中小企業	▲ 6.7	▲ 0.8	3.3	▲ 0.8	▲ 9.8	2.6	▲ 5.1	2.6	▲ 5.1	▲ 2.4	7.3	▲ 2.4
② ※ 従 業 員 数 (「不足気味」－「過剰気味」)	全 規 模	33.2	32.8	29.4	26.9	30.1	30.0	28.9	25.6	35.2	34.5	29.7	27.7
	大 企 業	24.6	22.8	21.1	21.1	13.0	18.2	22.7	22.7	32.4	25.7	20.0	20.0
	中堅企業	34.4	41.9	33.9	27.4	36.7	43.3	36.7	23.3	32.3	40.6	31.3	31.3
	中小企業	36.8	32.8	31.1	29.4	35.0	26.3	26.3	28.9	37.7	35.8	33.3	29.6

(注)・BSI(例) 景況 「上昇」と回答した企業の構成比(%)－「下降」と回答した企業の構成比(%)

- ・※は期末判断項目

3. 売上高（回答企業数168社：電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）
（前年度比、単位：％）

	令和8年度		
		製造業	非製造業
合 計	(3.2) 3.4	2.5	(3.6) 4.2
大 企 業	(2.4) 2.0	▲ 1.3	(3.6) 4.6
中 堅 企 業	(-) 6.2	8.7	(-) 3.1
中 小 企 業	▲ 0.0	▲ 2.7	4.7

（ ） 書は金融業、保険業を除き、電気・ガス・水道業を含む

4. 経常利益（回答企業数168社：電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）
（前年度比、単位：％）

	令和8年度		
		製造業	非製造業
合 計	(▲ 4.1) 0.6	▲ 12.5	(0.1) 16.2
大 企 業	(▲ 4.8) 1.5	▲ 22.5	(0.5) 21.8
中 堅 企 業	(2.7) 2.7	6.4	(▲ 5.9) ▲ 5.9
中 小 企 業	▲ 26.8	▲ 35.0	4.8

（ ） 書は電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を含む

5. 設備投資（回答企業数180社）
（前年度比、単位：％）

	令和8年度		
		製造業	非製造業
合 計	(26.4) 39.5	22.8	(34.8) 47.2
大 企 業	(27.5) 41.6	28.9	(23.9) 46.5
中 堅 企 業	(-) 29.8	11.4	(-) 61.6
中 小 企 業	0.1	▲ 36.4	39.6

（注）・計数は、土地購入額を除き、ソフトウェア投資額を含む
・（ ） 書は電気・ガス・水道業を除く

【お問い合わせ先】
中国財務局経済調査課
電話番号 (082) 221-9221 (代表)